

令和6年度 学校経営グランドデザイン(案)

【学校教育目標】
 ふるさと柘原を愛し、心豊かでたくましく生きる子どもの育成
【キャッチフレーズ】「笑顔があふれ、会話の弾む学校」

【校訓】 自ら学ぶ子 やさしい子 元気な子

【めざす学校像】

- 確かな学力を身に付ける学校
- 伝え合い、協力し、生き生きと学習する学校
- 人権に配慮し、人権の学びを深め、自他を尊重する学校
- 礼儀正しく、明るいあいさつの飛び交う学校

【めざす子ども像】

- 進んで学び、よく考え、実行する子ども
- 思いやりの心を持ち、仲良く助け合い、あいさつする子ども
- 自他の命を大切にし、元気で、ねばり強くがんばり抜く子ども

【めざす教師像】

- 授業を大切にし、子どもに確かな学力を身に付ける教師
- 研修と教材研究に励み、日々学び続ける教師
- 人権を尊重し、健康で明るく、広い視野と高い見識をもつ教師
- 子ども、保護者、地域から信頼され、期待に応える教師

重点事項

表現力・語彙力の向上と確かな学力の定着

- 1 主体的・対話的な学びを構築する授業の展開
 - **ICT機器(タブレット)を活用した自力解決・相互解決の時間の確保・工夫(垂水市GIGAスクール構想の具体的実践)**
 - 確かな学力を身に付けさせる板書
 - ・導入・展開・終末の過程による授業の流れ
 - ・児童の意見や発案が生かされる板書
 - ・指示物やICT機器の効果的な活用
- 2 学習規律の育成及び複式・少人数指導の充実
 - 始業時の学習用具の共通実践、「垂水学習のやくそく」の活用
 - 他者との協働などを通して自らの考えを広げ、深める学びの推進
 - 「個人カルテ」を活用した見届けや補充指導の徹底、きりりタイムでの支援の充実
- 3 「垂水タイム」の実践による家庭学習の充実
 - 「家庭学習のすすめ」の活用
 - 個に応じた課題設定と見届けの徹底

思いやりと助け合いなど豊かな心の育成

- 1 基本的生活習慣の確立
 - 「垂水さわやかあいさつ運動」の推進
 - 「よい子のしおり」の活用
 - 「整理・整頓」(一事徹底事項)の推進
- 2 心に届く生徒指導の充実
 - 「生徒指導チェック20(毎週)の活用
 - 「いじめアンケート」(毎月)の実施
 - 全児童・保護者への教育相談の実施
 - 体験的活動の推進
 - **個々の状況(児童の生活の背景等)に思いを巡らせ人権に配慮した指導の実践**
- 3 読書の推進
 - 年間目標読書冊数の設定
 - 「必読書20選」の読破
 - ブックタイムの充実
 - 家庭・地域との連携した読み聞かせの実施

たくましい体づくりと健康・安全意識の向上

- 1 体力・気力の向上
 - 「なわとび・竹馬・一輪車」(一校一運動)の実践継続
 - 合同体育・仲よし体育の内容や場の工夫
- 2 保健指導の充実
 - 「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨
 - 実態把握と早期治療への啓発
 - 食物アレルギー対応と食中毒予防
 - メディア使用についての指導
 - 市P連「7つのルールを生かしたアウトメディア週間の取組(日没後はゲームを止める。)
- 3 安心・安全指導の充実
 - 日常・定期点検の徹底
 - 交通教室の充実と家庭・地域連携
 - 不審者対策避難訓練等の徹底
 - 防犯ブザーの常時携帯と動作確認、集団登下校の実施

地域の核となる学校づくりの推進

- 1 学校・家庭・地域が一体となって教育活動(垂水市GIGAスクール構想を含む)を行う中で、子どもが夢や希望に向かって努力し、自己実現に向かって進むことができる教育環境をつくる。(校区行事や子ども会行事への積極的な参加、**校区伝統芸能への協力**、地域学校協働活動の推進や学校応援団の活用)
- 2 「**教育のための社会の構築**」を目指し、校区の拠点として教育活動(世代間の交流、自然との触れ合い)活動を充実させ、地域社会の協力を得る。(学校便りや学校ホームページで活動の様子を知らせる。報道機関への情報提供、各種作品コンクールへの積極的応募等)
- 3 カリキュラム・マネジメントを意識した学校運営を図る。(学校評価の実施と結果公表、結果に基づく学校経営の改善。**学校運営協議会と協働し地域の拠点としての役割を担う。**)

